

町民の声への回答

この度は、行政懇談会へご参加いただき、また、ご意見等いただき大変有難うございます。お問い合わせの件につきまして、次のとおり回答いたします。

Q 1) 報告事項(3) 案件は「住民への伺い」として提出したのか。

報告事項(3) 工業団地内の産業廃棄物の処理につきましては、町民の皆様へご報告させていただいたものです。

Q 2) そうであれば行政の怠慢と考えますがいかがですか。

・通常1企業問題であれば企業内で費用捻出し処理するのが普通と考えるが「行政だから税金を利用する」というのは住民の理解が得られないと考える。(職員の給与から何%捻出するから住民の理解を求めるとの事であれば少しは説得力があるが先日の説明では納得いかない)

先般の報告資料にもありましたように、事業者である〇〇〇〇会社も平成2年から山上工業団地で操業を開始しておりましたが、平成13年頃から経営状況が悪化していき民事再生計画に沿って事業を行っていました。そうした中、平成16年頃から事業から生じる産業廃棄物が処理できなくなり、自社の敷地及び隣地の八頭町用地にも廃棄物が置かれていることが判明しました。

その後、県の口頭指導、文書通知により改善指導をし、事業者から廃棄物の処理計画を提出させるも、会社に資力がなく、計画どおりの処理ができず会社は倒産となりました。

町として、倒産後も会社及び役員の所在等を調査いたしましたが、いまだに不明のままです。

ご指摘のとおり、通常、排出事業者である〇〇〇〇会社が処理するものですが、前述のように会社倒産し、相手が行方不明の状況では、処理は不可能であります。

町有地にある廃棄物については、町以外に処理できませんので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

Q 3) 地方創生の取り組みについて、説明を受けましたが、短時間での説明のため説明者も不発に終わった感があります。(聞き手もしかり) 参加者に何を伝えたかったのですか。

・事前に住民に資料を御示しする必要があったのでは。

行政懇談会における、地方創生に係る説明に関しては、

- ・地方創生の動きが生じている背景と、
- ・八頭町における検討状況

についてご説明し、今後の総合戦略の取りまとめに向け、地域の皆様の幅広いご意見をいただくべく実施させていただきました。

短時間の説明のため「不発」に終わったと感じられたとのことについては、内容をご説明仕切れなかった点反省させていただき、今後の説明ではより丁寧な説明に留意させていただきます。

Q 4) 戦略骨子についての「町の資源や特性」とは具体的にどこの事を言っていますか。旧町村毎に資源及び特性を説明してください。

・私が戦略を立てるには、もっと旧町村の歴史等を職員が把握する必要があると質問しましたね。

戦略骨子における「まちの資源や特性」とは、豊かな自然を基にした農林漁業が基幹産業となっていることや、鳥取市の隣接地という地理的環境、若桜鉄道という地方鉄道の存在など、地域の資源・特性を幅広くとらえることができる表現として記載しています。

なお、行政運営にあたりましては、旧町の歴史など町の実態を把握していきながら進めていくよう努めてまいります。

Q 5) 就労場所の確保とは具体的に（町グランドデザインベース）説明してください。

就業場所の確保に関しては、

- ・企業誘致などによる新たな産業・雇用の場の確保
- ・若桜鉄道等の資源を活用した観光の振興
- ・農林業をはじめとする地場産業の競争力強化

という観点から具体的な取組を検討していきたいと考えています。

Q 6) 結婚、出産の希望がかなえられる子育て環境とは、どんな環境ですか（具体的に）

結婚、出産の希望がかなえられる子育て環境に関しては、様々な要因により、希望があるにも関わらず結婚や出産をあきらめるということがないようにすることが必要であり、

- ・結婚の前段階として、若い世代の交流・活動の活性化
- ・結婚・妊娠・出産・子育ての支援
- ・子どもを育てながら働き続けられる環境の整備
- ・教育環境の整備

という観点から具体的な取組を検討していきたいと考えています。

なお、総合戦略の内容について、こうした取組が必要ではないかというような点について、ご提案等ありましたら、随時ご連絡いただきますようお願いいたします。